

第8回 IP SJ 賛助企業との交流会

—DX人材育成—

2024年2月15日(木)15時～17時

—講演企業—

株式会社ギブリー

paiza株式会社

情報処理学会の 賛助会員サービスと その他の法人向けサービス のご案内

<https://www.ipsj.or.jp/>

2024年2月1日

賛助会員サービス

- 賛助会員一覧への掲載とリンク
- 会誌「情報処理」の冊子配布
- 「論文誌ジャーナル」の年間購読が可能
- 研究会登録が可能(口数分無料)
- 本会イベント参加費は会員価格で提供
- 本会発行図書の販売価格は会員価格で提供
- 「ジュニア会員のページ」への記事掲載
- 購読員制度の利用が可能
- 賛助会員の広告割引サービス
- **WKX(Web Knowledge Xpo) : 賛助会員優待サービス NEW**

詳細はこちら⇒<https://www.ipsj.or.jp/member/service-sanjo.html>



賛助会員一覧への掲載とリンク

賛助会員一覧に社名を掲載し、
ご登録のURLにリンクいたします。

口数によりWebサイト、会誌へのロゴ掲載サービスも
ございます。

賛助会員一覧

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>

社名・ロゴ掲載

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/member/service-sanjo2.html>



会誌の掲載例

賛助会員のご紹介
本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Webサイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。
照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel. (03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI Inspire the Next (株)日立製作所
FUJITSU 富士通 (株)
Orchestrating a brighter world NEC 日本電気 (株)
Life is Tech! ライフステック (株)
MITSUBISHI ELECTRIC 三菱電機 (株)
CyberAgent. (株) サイバーエージェント

IBM 日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT (株) リクルート
docomo (株) NTTドコモ
TOSHIBA (株) 東芝
NTT 日本電信電話 (株)
Microsoft 日本マイクロソフト (株)
Panasonic CONNECT パナソニックコネクスト (株)
FORUM 8 (株) フォーラムエイト

マイページの掲載例

正会員 [在会] ログアウト

会員メニュー

★賛助会員のご紹介
本会を賛助会員として強力にサポートしていただきます会社・団体をご紹介します。

A~Z ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 TOPに戻る

A~Z

- 株式会社AlphaImpact
- (株) ATR-Trek
- 株式会社BFT
- BIPROGY株式会社
- (株) CU
- (株) C1Jネクスト
- 株式会社CyberOwl
- 合同会社DMM.com
- freee (株)
- GMOペパゴ (株)
- (株) HBA
- ITサポートカンパニー株式会社

会誌「情報処理」の冊子配布

「情報処理」は毎月ご登録の住所に冊子にてお届けしております。

冊子は無料です。口数と同数まで配布数を指定できます。

2020年11月号より、特集記事を電子図書館内への掲載といたしましたので、冊子内には概要と閲覧方法を掲載しております。

お読みになる社員の方が電子図書館にユーザ登録いただき、チケットコードをご利用いただく方法となります。



電子図書館⇒<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>



情報処理総目次⇒https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_m.html

チケットコード利用方法⇒<https://www.ipsj.or.jp/magazine/magazineticket/>

「論文誌ジャーナル」の年間購読が可能

「論文誌ジャーナル」は月刊誌で、電子図書館のみの掲載となります。
個人会員、賛助会員、購読員(大学図書館等)のみ年間購読が可能です。
購読費は有料(年度単位、会員価格)です。

電子図書館の利用は、IPアドレスの登録と法人アカウント(ID/PW)によるログインが必要となります。

法人アカウントは登録口数による端末台数の制限があります。

電子図書館⇒<https://ipsj.ixsq.nii.ac.jp/ej/>

法人アカウントの利用方法⇒<https://www.ipsj.or.jp/e-library/ixsq-2.html>

研究会登録が可能

研究会への登録は、個人以外は賛助会員のみ可能です。

研究会登録費は有料(年度額)で、金額は研究会により異なります。

賛助会員は口数分の登録費が無料扱いとなります。

登録者は登録した研究会が開催する研究発表会に無料で参加できます。

登録者は登録した研究会が主催するシンポジウム等に登録者価格で参加できます。

登録者は登録した研究会の研究報告を電子図書館で閲覧することができます。賛助会員は論文誌ジャーナルと同様に法人アカウントのご利用となります。



研究会案内⇒<https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/sig-info2023.html>

研究会登録費⇒<https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/torokuhietc2023.html>

本会イベント参加費は会員価格で提供

次のイベントは参加費は有料ですが、会員価格で聴講参加ができます。

全国大会／FIT(情報科学技術フォーラム)

連続セミナー／短期集中セミナー

研究発表会／シンポジウム

ただし、開催内容や共催団体により会員価格が適用外となる場合もあります。

イベント⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/event.html>



本会発行図書の販売価格は会員価格で提供

本会が発行または編纂、編集した図書は会員価格で提供いたします。
ただし、「会員価格」の表示があるものに限られます。

全国大会やFITなどの論文集は、開催後のご注文の場合は定価販売となりますので、事前予約や継続購入をお勧めします。

図書販売⇒<https://www.ipsj.or.jp/tosho/tosho.html>



全国大会講演論文集継続購入

⇒https://www.ipsj.or.jp/event/national_conv/renew_subscription.html

FIT講演論文集継続購入

⇒https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit_renew_subscription.html

ジュニア会員のページへの記事掲載

ジュニア会員にとって有益でタイムリーな情報は、外部団体からのお知らせコーナーに無料で掲載し、リンクすることができます。

ジュニア向けの常設サイトについては、ためになる外部サイトコーナーに無料で掲載し、リンクすることができます。

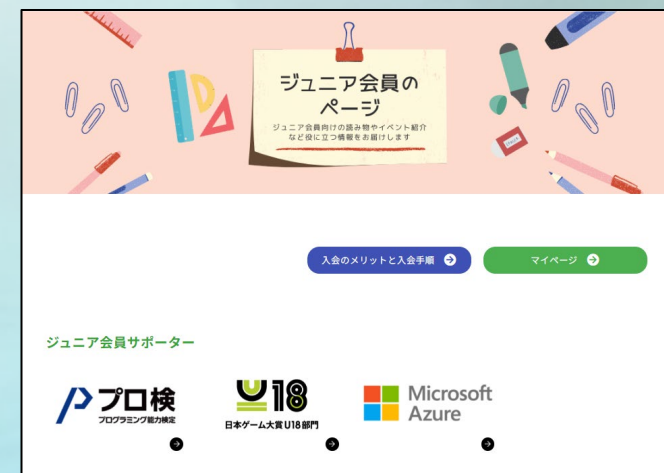
ジュニア会員のページ

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/junior/>



ジュニア会員向けWebサイト(ためになる外部サイト)

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/member/junior-link.html>



購読員制度の利用が可能

大学図書館向けの購読員制度ですが、賛助会員企業ならこのサービスもご利用が可能です。ただし、購読費が別途必要となります。

次のような場合にご利用いただいております。

- ・賛助会員の登録住所以外の事業所等に「情報処理」を送付する場合
- ・論文誌、研究報告を賛助会員とは別に法人アカウントを希望する場合

購読員の申込方法⇒https://www.ipsj.or.jp/moshikomi_kodokuin.html

※法人アカウントは購読員の登録口数により端末台数に制限がありますので、無制限で利用できるサイトライセンスサービスをお勧めしております。

賛助会員の広告割引サービス

賛助会員の皆様には次の広告に関して割引価格を適用いたします。

- 人材募集記事(会誌「情報処理」に掲載): 通常の**40%割引**
- 新製品紹介記事(会誌「情報処理」に掲載): 通常の20%割引
- カタログ同封サービス(会誌「情報処理」にチラシなどを同封): **40%割引**
- Webサイトバナー広告: 通常の20%割引

会誌「情報処理」への広告

⇒ <https://www.ipsj.or.jp/magazine/ad/magkoukoku.html>

Webサイトバナー広告⇒ <https://www.ipsj.or.jp/ad/banner.html>



WKX (Web Knowledge Xpo) 賛助会員向け優待サービス



一般社団法人日本技術者連盟 (JEF) が運営する世界の
先端テクノ動画データ約400万本を収録・公開している
「Web Knowledge Xpo」を2022年12月より
賛助会員の皆様に**無料でご提供**を開始いたしました。
(正会員の皆様には2022年8月から提供中です)



■ 利用方法⇒ https://www.ipsj.or.jp/member/sanjo_wkx.html

その他の法人向けサービス

- 企業向けサイトライセンスサービス
- ジュニア会員サポーター
- イベントスポンサー
- インターン・就職情報誌への掲載
- メールニュース広告
- CITP企業認定制度
- 規格賛助員制度(情報規格調査会)

企業向けサイトライセンスサービス

サイトライセンスサービスは電子図書館にて提供いたします。

IPアドレスの範囲内ならログイン不要でご利用いただけるサービスです。

次の3誌がサービスの対象となります。

- 論文誌ジャーナル
- 論文誌トランザクション
- 研究報告

※会誌「情報処理」はサービスの対象外です。

月次でサイトライセンス利用統計をお届けいたします。

提供価格(年度額)は賛助会員口数、会員数、従業員数にて算定いたします。

企業向けサイトライセンス⇒https://www.ipsj.or.jp/e-library/sitelicence_k.html

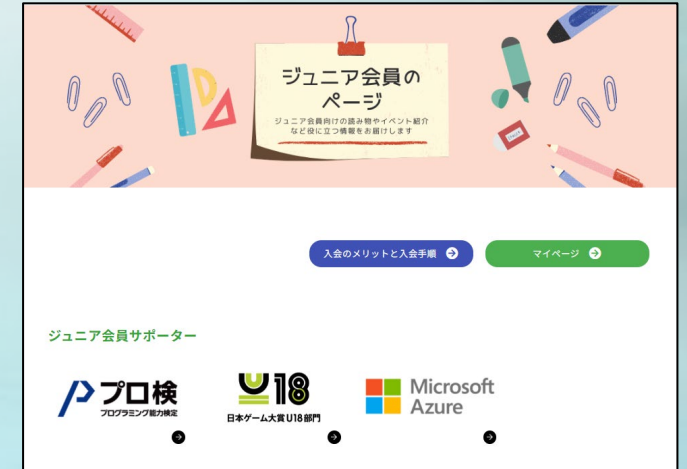


ジュニア会員サポーター

ジュニア会員育成にご協力いただける企業、団体に有料でご登録いただいています。サポーター特典は次のとおりです。

- ①バナー表示とリンク: 1口1バナーです。
- ②チラシ配布: ジュニア会員向けのイベント会場で配布できます。オンライン開催や中止の場合は、代替サービスを提供いたします。
- ③外部団体からのお知らせコーナーやためになる外部サイトに情報を掲載できます。

ジュニア会員のページ⇒<https://www.ipsj.or.jp/junior/>
ジュニア会員サポーター
⇒<https://www.ipsj.or.jp/junior/supporter.html>



イベントスポンサー

全国大会、FITなど大規模イベント開催時にはスポンサーを募集しております。
参加者に直接アピールする機会です。募集案内時にはぜひご検討ください。

〈全国大会のスポンサー例〉

- ・ゴールド／シルバー／ブロンズ
- ・メディア
- ・**インダストリアルセッション**
- ・中高生情報学研究コンテスト
- ・**IT情報系キャリア研究セッション**
- ・**AI TECH TALK**

(参考)スポンサー募集⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/86/sponsor.html>



インターン・就職情報誌への掲載

インターン・就職情報誌を年3回(4月号、7月号、12月号)発行しております。

冊子は会誌「情報処理」に同封し学生会員へ配布いたします。

また、Webサイトにも公開し、メールでもご案内いたします。

優秀なIT人材を採用したい企業様からの記事掲載のお申込みをお待ちしております。

掲載料は、賛助会員割引額を適用いたします。

公開／お申込み⇒<https://www.ipsj.or.jp/internship.html>



メールニュース広告

本会会員が主な読者です。ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配信数: **約45,000通** (原則毎週月曜日配信)
- 読者層: 本会会員および非会員
- 形式: テキストのみ。等幅半角70字×5行。URLを入れてください。
- 掲載料: 掲載位置(ヘッダー／フッター)により金額が異なります。

詳細・お申込み⇒https://www.ipsj.or.jp/ad/mailnews_ad.html



CITP企業認定制度

CITP制度は、プロフェッショナル資格制度 (IP3P) としてIP3の認定を受けており、CITPはIP3認定国間で**グローバルに通用する資格**です。



企業が自社の社内資格制度を情報処理学会に申請し認定を受けると、社内資格を有する社員(技術者)にCITPの認定証を発行いたします。**CITP認定証はオープンバッジで発行いたします。**

社内資格制度をお持ちで、社員の技術力向上をお考えの企業にお勧めいたします。



CITP 発行オープンバッジ

この制度をご利用いただくには費用がかかります。

CITP認定情報技術者⇒<https://www.ipsj.or.jp/citp.html>



企業認定⇒<https://www.ipsj.or.jp/CITP/kigyo.html>

規格賛助員制度(情報規格調査会)

情報規格調査会の専門委員会・小委員会に参加することによって、ISO/IEC JTC 1の標準化活動に加わることができます。

各委員会は、規格賛助員・規格準賛助員から推薦された委員、および中立委員から構成されています。

規格賛助員に加入するには年会費が必要となります。

情報規格調査会⇒<https://itscj.ipsj.or.jp/>

規格賛助員一覧⇒<https://itscj.ipsj.or.jp/join/list.html>



情処ラジオのご紹介

ダイバーシティを考える情処ラジオでは、いろいろな方の声を聞いています。
毎回20分程度で、フリーな対談を行っています。

YouTubeチャンネル、その他のメディアでも聞けますので、ぜひご視聴ください。

▼詳細はこちら

<https://www.ipsj.or.jp/annai/committee/info-WP/josyo-radio.html>



出演者も募集しております。

公式LINEからご連絡お待ちしております。



日本技術者教育認定機構(JABEE)について (1/3)

Web page <https://jabee.org/>

1. JABEEとは

- 大学の工学、農学、理学系学部や高専(専攻科)の学士相当の教育課程を国際協定に準拠して定めたJABEEの基準に基づいて審査し、認定する組織です。

2. 専門分野の認定について

- 情報系の認定分野には、コンピュータサイエンス、情報システム、IT、サイバーセキュリティ、データサイエンス*¹などがあります。
- これらの専門分野において、情報処理学会に所属する多くの教育者、技術者(研究者を含む)が審査員として活動されています。

*1 データサイエンス分野の認定は2024年度から

日本技術者教育認定機構(JABEE)について (2/3)

3. 認定プログラムの修了者について

- JABEEの認定を受けた教育課程を修了した者は、技術者となるために必要な能力*2を身につけたことが保証されています。
- このため、企業等に就職した後に技術者として活躍することが大いに期待されます。

*2 国際エンジニアリング連合(IEA)が定めた、技術者となるための知識・能力

4. JABEEの役割と企業の皆様へのお願い

- JABEEは、大学や高専における技術者教育の質の改善をサポートする役割を果たしています。
- 企業の皆様には、JABEEの活動をご理解いただき、ボランティアで活動されている**企業所属の審査員**や**JABEEへの応援・支援**をいただけますようお願い申し上げます。

日本技術者教育認定機構(JABEE)について (3/3)



学会からのご依頼

＜賛助会員・スポンサー企業様の3大ニーズ＞

- ・ 新鮮で信頼性の高い先端技術情報を知りたい
- ・ 学会関連企業と交流して自社の事業を広く知ってもらいたい
- ・ 優秀なIT人材を採用したい

このようなニーズの一助となるべく、「**IPSJ賛助会員との交流会**」を企画いたしました。

より多くの企業様に賛助会員にご入会いただき、交流を深めていただきたいと考えております。

お知り合いの企業様にもぜひお勧めくださいますようお願いいたします。

■ 賛助会員の入会方法⇒https://www.ipsj.or.jp/nyukai_sanjo.html

■ スポンサー申込方法

連続セミナー⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2023/sponsor.html>

第6回中高生情報学研究コンテスト⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/86/86PosterSession/>

第86回全国大会⇒<https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/86/sponsor.html>



第9回

IPSJ賛助企業との交流会 — GPU —

2024年4月17(or18)日 15時～17時

◆GDEPソリューションズ株式会社

◆Super Micro Computer, Inc.

(株式会社エルザ ジャパン)

* 今後の予定

6月: 大会スポンサー、8月: 社会インフラIT、

10月: ITコンサル、12月: リアル交流会?、など

本日はIPSSJ賛助企業との交流会にご参加いただきありがとうございます。
ZOOMから退出される際には、
アンケートにご回答くださいますようお願いいたします。
次回の交流会(4月17日予定)にもぜひご参加ください。お待ちしております。